

はまゆうニュース

No.178

発行日 2021年7月1日
発行所 社会福祉法人はまゆう会
はまゆう共同作業所
☎798-0003
宇和島市住吉町 1-5-27
Tel(0895)25-7708
Fax(0895)49-3975



事業報告と今年度に向けて

理事長 中村 伸好

日頃より、社会福祉法人はまゆう会に対し、格別な御厚情を賜り、感謝申し上げます。今年度も一向に収まりそうにない新型コロナウイルスの影響で、理事会や評議員会は昨年同様書面で行い、令和二年度の事業報告及び決算書類が承認されました。ありがとうございます。

さて、コロナ禍の救世主ともいうべきワクチン接種が本格的に始まりました。まずは高齢者を中心に段階的に実施されており、さらには接種率をあげるための集団接種等も取り入れられています。ただ、全国民に行渡るのはまだまだ時間がかかりそうです。

最近、気になる新聞記事を見つけました。「新型コロナウイルスの影響で、多くの障害者就労事業所が生産収入減に見舞われ、利用者の生活に影響を落としている。(西日本新聞)」記事は、手掛けた商品の販売機会の減少や、業務受注先の企業の不振が原因で就労支援を縮小する事業が出てくれば、障害者の働く機会が奪われかねず、自立を拒んでしまう懸念が膨らむ、と述べていました。

はまゆうでも昨年は、各種のイベントが中止となり、花苗を始め自社製品の販売にも大きな影響が出ました。その状況は、今年も同じで、手掛けた商品の販売機会の減少は、収入に大きな影響を及ぼします。結局、それは利用者への工賃となって跳ね返ってきます。そんな中において、グループホーム(はまゆうホーム)は一年を迎え、満室となりました。作業所の利用者数も少しずつではありますが増えつつあります。この流れを大切に、今取り組んでいる事業の充実を図るとともに、受託作業の幅広い獲得を目指して頑張っていきたいと思えます。

今後とも御支援、御協力を宜しくお願い致します。

はまちこ会

賛成の人は手を挙げてください



山口会長

毎月第3水曜日に開かれているはまちこ会の様子

はまゆうには、【はまちこ会】という自治会があり、会長、副会長、書記の三役員は選挙を経て選出されています。はまちこ会は、利用者全員の協力のもとに運営されます。会長は、毎月開かれる会の司会を務めながら、皆の意見をまとめていきます。はまちこ会で話し合われる内容は、楽しい行事から苦情まで幅広く、時には多数決で決定することもあります。

はまゆうホームの近況



昨年の四月に開所したはまゆうホームも定員七名が満室となり、今、活気に満ちています。ほぼ全員が日中は、はまゆう共同作業所に通っており、作業所が終わる四時に各自が、めいめいの方法でホームへ帰ってきます。

入浴後、六時過ぎに食堂兼リビングで夕食です。

作業の様子を話す人、好きなアニメについて語る人、ただ黙々と食べる人等様々です。それ以降は、各自リビングや部屋で自由に過ごします。消灯は十時となっています。

超、おいしい



各クラブ活動の紹介

毎日の作業所の活動の中で、仲間たち楽しみみの一つにクラブ活動があります。単調な作業が続く中で、自分の好きなことを思う存分に発揮することができるこの時間を、仲間たちは本当に楽しみにしています。クラブのある日は、毎週水曜日の午後の半日です。

このクラブは、仲間たちの自治組織「はまらっこ会」によって決定されます。どんなクラブをやってみたいかは、自分たちの意思で決めます。今年も、カラオケクラブ、絵画クラブ、勉強クラブの三つが決まりました。仲間たちは、自分の希望するクラブに所属し、週一回のクラブ活動で、好きなことに熱中し、有意義な時間を過ごします。また、この時間は、仲間たちのストレス発散の場にもなっています。では、各クラブのご紹介をします。

カラオケクラブ



現在、部員七名が在籍しています。毎週、この日が待ち遠しく、午前中の作業をしても、そわそわして落ち着きません。少しでも早くマイクを握りたい、歌いたいというくらい熱中しています。

歌も部員の皆さんの希望を取り入れ、その都度、補充しています。コロナ禍の折、マスクをして歌う不便さはありますが、楽しく活動しています。



絵画クラブ



大好きな塗り絵やイラストを、思う存分楽しみたいという仲間の集まりです。時には、イラストを自分流に描いたり、洋服のデザイン等にも挑戦する人もいます。中には、「大人の塗り絵」に熱中する人もおり、静かな雰囲気の中にも、熱気が感じられるクラブです。



勉強クラブ



もっと漢字を覚えたい、計算が早くできるようにしたい、多くの図鑑や本を読みたい、という仲間の集まりです。将来は漢字検定テストにも挑戦したいという人もいます。

席は、絵画クラブの人と同じ場所に座り、仲良く活動しています。

今後、いろいろな資格に挑戦する人が出てくるかもしれませんね！

今から楽しみ中です。

実習生の受け入れ

六月中旬、宇和特別支援学校より実習生が来た。はまゆうは、初めての利用という事で、初日も緊張していましたが、利用者さんや職員の名すぐに覚え、また、愛嬌のある性格で、すぐにみと打ち解けました。作業を中心に体験してもらいたが、こちらの説明や助言を素直に聞き入れ、真に取り組んでいました。クラブ活動時には、ぬり大好きという事で、ぬり絵クラブに参加し、楽しごしていました。一週間という短い期間でしたが、まゆうでの体験が、今後の進路の参考になれば幸いです。



園状クラッカーのテープ止め作業



御寄付

- お菓子 光国寺様
- はまゆう家族会様
- 金一封 住吉地区社会福祉協議会様
- はまゆう家族会様
- みかん 宇和島市吉田老人クラブ様



御支援ありがとうございます。